

平成16年度定期作況報告

5月20日現在
北海道立根釧農業試験場

気象概況

前年11月から本年5月中旬までの気象の経過は平年に比べておおむね次の通りである。

平成15年

11月：気温は上、中旬が平年並、下旬がやや高かった。降水量は上旬がやや少なく、中旬が少なく、下旬が極めて多かった。日照時間は全旬で平年並であった。根雪始は12月16日で平年より7日遅かった。

12月：気温は上、下旬が平年並、中旬が高かった。降水量は上、中旬が平年並、下旬がやや少なかった。日照時間は上、下旬が平年並、中旬がやや少なかった。

平成16年

1月：気温は上旬がやや低く、中旬が高く、下旬がやや高かった。降水量は上、下旬が平年並、中旬は極めて多かった。日照時間は上旬が平年並、中、下旬がやや少なかった。

2月：気温は上旬がやや高く、中、下旬が高かった。降水量は上旬がやや多く、中旬が平年並、下旬が極めて多かった。日照時間は全旬で平年並であった。

3月：気温は上旬でやや低く、中、下旬が平年並であった。降水量は上、中旬が平年並、下旬が少なかった。日照時間は全旬で平年並であった。

4月：気温は上、下旬でやや低く、中旬で平年並であった。降水量は上旬が平年並、中旬が少なく、下旬がやや少なかった。日照時間は上、中旬がやや多く、下旬が平年並であった。

5月上旬：最高気温は13.6 で平年より1.1 高かったが最低気温が1.7 で平年並であったため、平均気温は7.7 で平年並であった。降水量は35mmで平年並であった。日照時間は23.8時間で平年より24.5時間少なかった。

5月中旬：最高および最低気温は17.9および6.3 で、それぞれ平年より4.2および3.0 高かったため、平均気温は12.1 で平年より3.5 高かった。降水量は22mmで平年並であった。日照時間は45.3時間で平年並であった。

総じて、寒候期は気温、日照時間は平年並に推移した。降水量は、降雪が1月中旬、2月下旬にまとまってあったが、平均すると平年並であった。

季節調査

	平成15年			平成16年				
	初雪 (月日)	根雪始 (月日)	最深積雪 (cm)	2月20日		根雪終 (月日)	降雪終 (月日)	耕鋤始 (月日)
土壤凍結深 (cm)				積雪 (cm)				
本年	11.12	12.16	109	12	91	4.15	4.25	5.6
平年	11.7	12.9	72	26	56	4.6	4.21	5.9
比較	5	7	37	-14	35	9	4	3

注1) 平年値は前10カ年平均値

2) は減を示す

平成16年度 気象表

年	月	旬	平均気温()			最高気温()			最低気温()			降水量(mm)			降水日数(日)			日照時間(時間)		
			本年	平年	差	本年	平年	差	本年	平年	差	本年	平年	差	本年	平年	差	本年	平年	差
15	11	上旬	5.3	4.8	0.5	11.8	10.3	1.5	-1.2	-0.8	-0.4	0	18	-18	0	44	-44	57.6	51.9	5.7
		中旬	2.5	2.0	0.5	8.2	7.1	1.1	-3.2	-3.1	-0.1	8	30	-22	2	45	-25	38.2	44.9	-6.7
		下旬	1.3	0.3	1.0	7.0	5.3	1.7	-4.4	-4.7	0.3	86	41	45	6	52	0.8	48.4	47.6	0.8
	12	上旬	-3.1	-3.0	-0.1	1.1	1.9	-0.8	-7.2	-7.9	0.7	15	18	-3	4	39	0.1	49.9	46.0	3.9
		中旬	-2.6	-5.5	2.9	1.7	-0.3	2.0	-6.9	-10.7	3.8	21	12	9	4	36	0.4	38.3	53.1	-14.8
		下旬	-6.0	-6.1	0.1	0.5	-0.7	1.2	-12.5	-11.4	-1.1	11	27	-16	6	45	1.5	47.6	54.7	-7.1
16	1	上旬	-8.3	-6.5	-1.8	-0.9	-1.2	0.3	-15.6	-11.8	-3.8	29	21	8	5	45	0.5	52.4	47.6	4.8
		中旬	-5.0	-8.3	3.3	-0.8	-2.5	1.7	-9.2	-14.0	4.8	67	15	52	6	42	1.8	38.1	50.1	-12.0
		下旬	-7.4	-8.7	1.3	-1.6	-2.6	1.0	-13.2	-14.7	1.5	24	21	3	5	46	0.4	46.5	59.8	-13.3
	2	上旬	-7.8	-9.0	1.2	-1.7	-2.6	0.9	-13.9	-15.3	1.4	18	7	11	3	30	0.0	58.9	59.5	-0.6
		中旬	-6.2	-8.7	2.5	-0.4	-2.2	1.8	-12.0	-15.1	3.1	14	15	-1	3	33	-0.3	56.8	57.1	-0.3
		下旬	-3.7	-6.8	3.1	1.3	-0.9	2.2	-8.7	-12.7	4.0	45	11	34	4	21	1.9	46.7	52.0	-5.3
	3	上旬	-7.6	-5.9	-1.7	-1.5	-0.2	-1.3	-13.6	-11.5	-2.1	11	15	-4	4	45	-0.5	56.8	60.5	-3.7
		中旬	-2.5	-3.3	0.8	2.9	1.8	1.1	-7.8	-8.3	0.5	4	11	-7	3	39	-0.9	63.5	57.6	5.9
		下旬	-0.7	-1.3	0.6	3.5	3.4	0.1	-4.8	-5.8	1.0	20	43	-23	4	51	-1.1	60.6	58.9	1.7
	4	上旬	0.1	1.7	-1.6	4.9	6.4	-1.5	-4.7	-3.1	-1.6	20	22	-2	7	46	2.4	65.5	53.9	11.6
		中旬	3.4	4.0	-0.6	9.0	8.9	0.1	-2.2	-0.9	-1.3	6	31	-25	3	56	-2.6	61.5	45.5	16.0
		下旬	4.6	6.4	-1.8	8.9	12.3	-3.4	0.2	0.5	-0.3	22	33	-11	4	51	-1.1	48.9	55.2	-6.3
	5	上旬	7.7	7.1	0.6	13.6	12.5	1.1	1.7	1.6	0.1	35	43	-8	5	47	0.3	23.8	48.3	-24.5
		中旬	12.1	8.6	3.5	17.9	13.7	4.2	6.3	3.3	3.0	22	30	-8	6	52	0.8	45.3	42.8	2.5

備考)データはアメダス観測値(中標準).平年値は前10年平均値.

当场作況

1.とうもろこし

作況： -

事 由

播種期は5月17日で、平年より4日早かった。

品 種 名	播種期（月日）		
	本年	平年	比較
エ マ	5.17	5.21	4

注1)根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2)当場のとうもろこし作況調査は、平成14年度より供試品種を「エマ」に変更している。平年値は、過去の「品種比較試験」又は「系統適応性検定試験」での「エマ」の結果より算出した。

3)「平年」は前7カ年のうち豊凶の平成11および15年を除いた5ヶ年の平均値である。

4) は減を示す。

2. 牧草

(1)採草型(チモシー・アカクローバ混播、チモシー単播)

作況：1番草 良

事由

チモシーおよびアカクローバの萌芽期はいずれも4月29日で、平年値と比べてチモシーで2～3日、アカクローバで4～6日遅かった。冬損状態は平年値と比べてチモシーで0.5～0.7ポイント、アカクローバで0.2～0.4ポイント小さく、良好な越冬状態であった。5月20日現在の草丈は平年値と比べて、チモシーで6～8cm、アカクローバで4～6cm高かった。

本年は、融雪期の遅れにより萌芽期が遅れたが、5月中旬の温暖な気候により早春の生育は良好であった。以上から目下の作況は良と判断される。

草地	草種	萌芽期(月日)			冬損状態(1-5甚)			5月20日草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「ノップ」 2年目	TY	4.29	4.26	3	1.0	1.7	0.7	39	33	6
	RC	4.29	4.23	6	1.5	1.7	0.2	25	21	4
「ノップ」 3年目	TY	4.29	4.27	2	1.0	1.5	0.5	41	33	8
	RC	4.29	4.25	4	1.5	1.9	0.4	25	19	6
「ノップ」2年目	TY単播	4.29	-	-	1.0	-	-	39	-	-
「ノップ」3年目	TY単播	4.29	-	-	1.0	-	-	40	-	-

注1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) TY：チモシー「ノップ」、RC：アカクローバ「ホセキ」

3) 平年値：2年目草地は平成9年および12年を除く5か年平均。

3年目草地は平成10年および13年を除く5か年平均値。

4) は減を示す。

5) TY「ノップ」単播の作況調査は、平成15年度の2年目草地より開始し、平年値の作成中のため、平年値との比較および作況の判定データは欠である。

(2)放牧型(オーチャードグラス単播)

作況：1番草 -

事 由

オーチャードグラス単播の萌芽期は5月3日で、シロクローバと混播条件における平年値より、遅い傾向であった。冬損状態はシロクローバと混播条件における平年値より、小さい傾向で、良好な越冬状態であった。5月20日現在の草丈はシロクローバと混播条件における平年値より高い傾向であった。

草地	草種	萌芽期(OG:月日)			冬損状態(OG:1-5甚)			5月20日草丈(OG:cm)		
		本年	(混播平年)	比較	本年	(混播平年)	比較	本年	(混播平年)	比較
「オカミドリ」	2年目 OG	5.3	(4.28)	-	1.5	(2.5)	-	29	(25)	-
「オカミドリ」	3年目 OG	5.3	(4.28)	-	1.5	(2.1)	-	30	(22)	-

注1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) OG: オーチャードグラス「オカミドリ」

3) 当場の放牧型の作況調査は、平成15年度より供試草種・品種をOG「オカミドリ」単播に変更。単播における平年値の作成中のため、平年値との比較および作況の判定データは欠である。

4) 混播平年: シロクローバ「カリフォルニアラジノ」と混播条件における、平年値(平成8年および14年を除く5カ年平均値)をデータを参考として掲載。

平成 16 年度作況調査供試作物、品種および耕種概要

供試作物 および 品種名	1区 面積 (m ²)	施 肥 量 (kg/10a)						栽 植 密 度		
		堆肥	炭加	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	畦幅 (cm)	株間 (cm)	播種量・播種株数
1. サイレージ用 とうもろこし 「エマ」	11.5	4,000	200	8+4	20	6+4	2.5	72	18	7,716 本/10a
2. 牧 草 (1) - 1 採草型(混播) TY:「ノック」 RC:「ホセキ」	27	4,000	300	7	24	15	9	25 (TY、RC 交互条播)	TY: 800g/10a RC: 800g/10a	
				(1 年 目) 10 12 22 5 (2 ・ 3 年 目)						
(1) - 2 採草型(単播)	14	4,000	300	10	23	14	9	30単播条播	TY:2,000g/10a	
				(1 年 目) 17 8 17 4 (2 ・ 3 年 目)						
(2) 放牧型 OG:「オミドリ」(単播)	14	4,000	300	10	23	14	9	30単播条播	OG:2,000g/10a	
				(1 年 目) 17 8 17 4 (2 ・ 3 年 目)						

- 注) 1)サイレージ用とうもろこしは品種比較試験または系統適応性検定試験の圃場。
 2)牧草は2・3年目草地を調査。採草型は年2回、放牧型は5回(各月1日)の刈取り。
 3)TY:チモシー「ノック」、RC:アカクローバ「ホセキ」、OG:オーチャードグラス「オミドリ」